

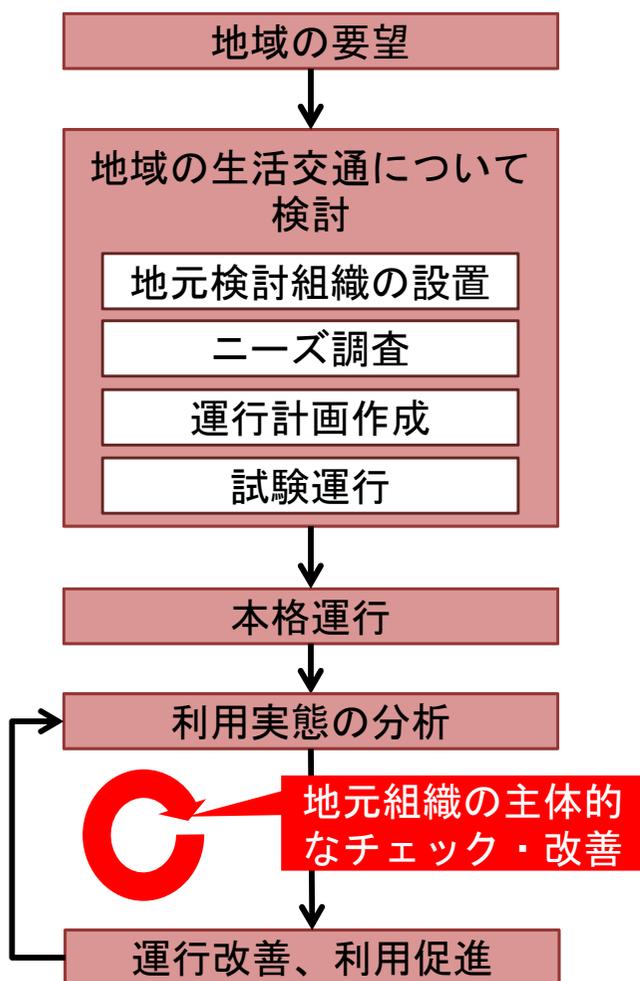
馬屋上・野谷地区における 乗合タクシー導入検討について

- (1) これまでの検討の流れ
- (2) 馬屋上・野谷地区の特性と生活交通の需要
- (3) 運行計画の検討状況
- (4) 今後のスケジュール

(1) これまでの検討の流れ

- H28年12月に地元検討組織「馬屋上・野谷学区の生活交通を考える会」を設置
(連合町内会長、町内会長などで構成)
- 2度のアンケート調査に基づき、運行計画案を検討中

■ 生活交通の検討プロセス



■ 馬屋上・野谷地区での取り組み

<検討内容>

委員会の設置
ニーズ調査の企画

ニーズ調査 (1回目)
<全戸配布>

分析・考察
運行計画 (素案) の作成
第2回調査の企画

ニーズ調査 (2回目)
<全戸配布>

分析・考察、
運行計画 (案) の作成、
運行事業者の選定

<地元検討組織の活動>

H28.12 第1回 委員会

H29.1 第2回 委員会

H29.2 調査票の
配布・回収

H29.7 第3回 委員会

H29.9 第4回 委員会

H29.11 第5回 委員会

H29.11 調査票の
配布・回収

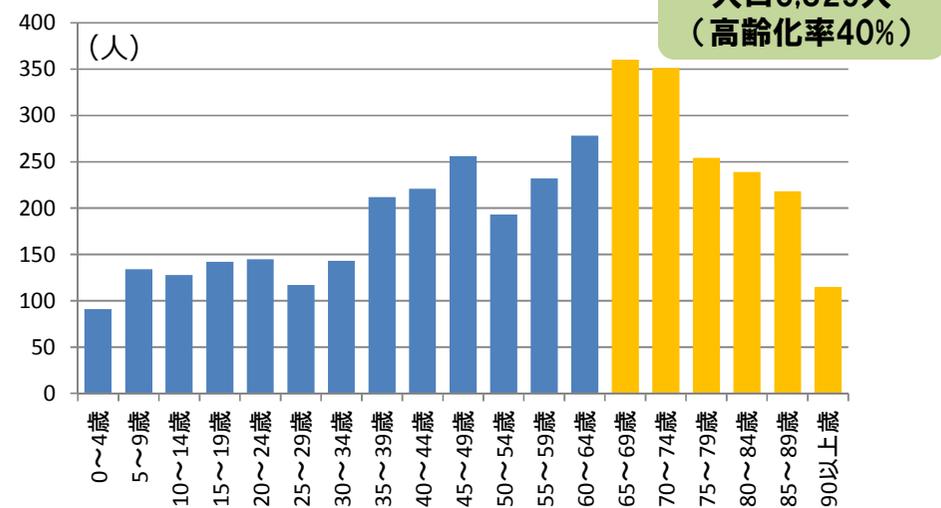
H30.4 第6回 委員会

H30.11 第7回 委員会

H31.1 第8回 委員会

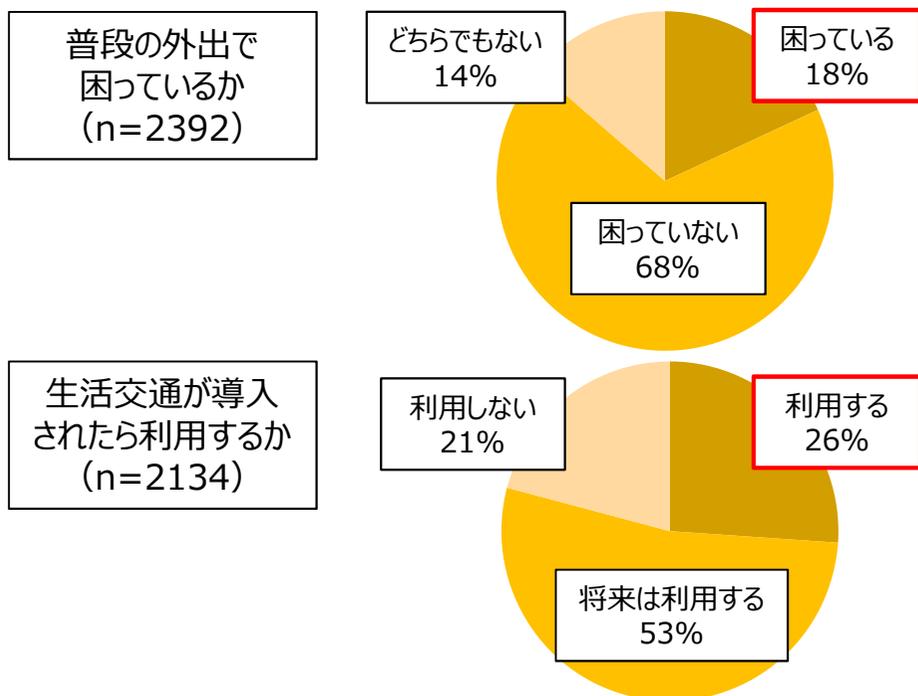
(2) 馬屋上・野谷地区の特性と生活交通の需要

■居住人口 (H30.12末時点)



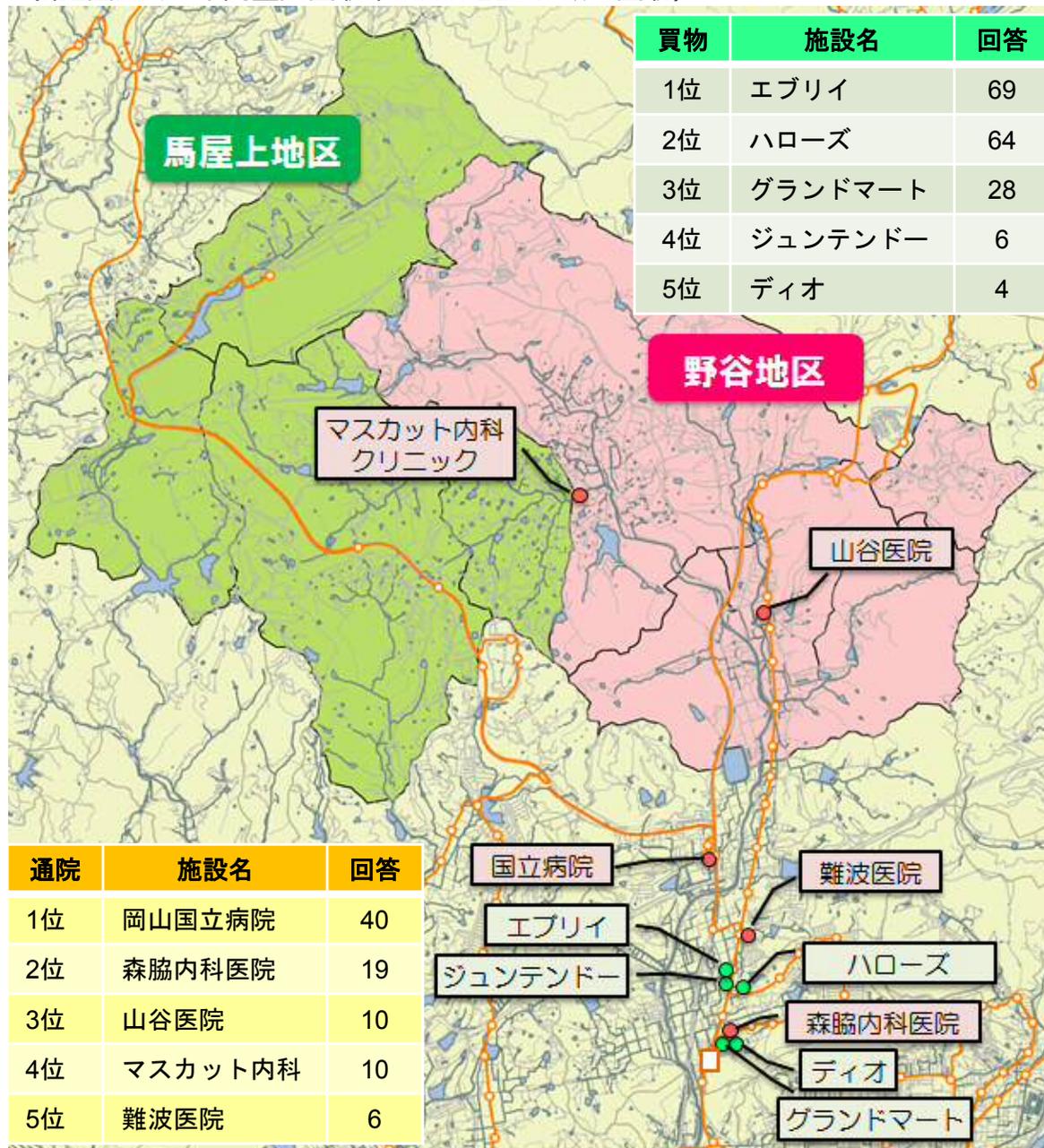
■移動に関する住民意識

(第1回アンケート調査/回収率60%、2393人から回収)



■乗合タクシーで最も行きたい場所 (買い物・通院先の上記5箇所)

(第2回アンケート調査/回収率55%、2154人から回収)



(3) 運行計画の検討状況

運行形態

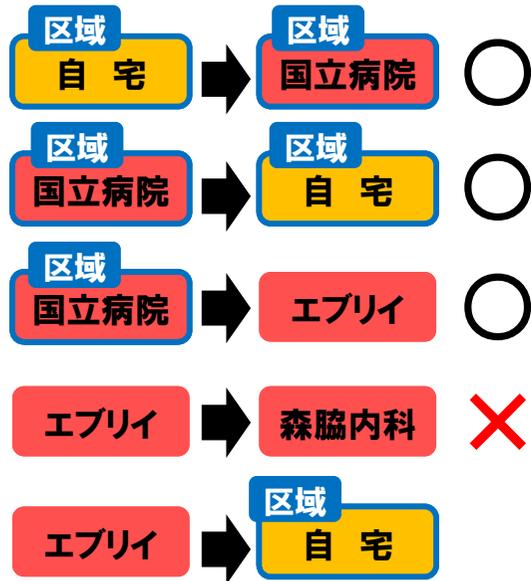
デマンド型乗合タクシー
(区域運行)

区域内(青で囲んだ範囲)はどこでも乗降可能

区域外での乗降は、基軸経路上の指定箇所のみ

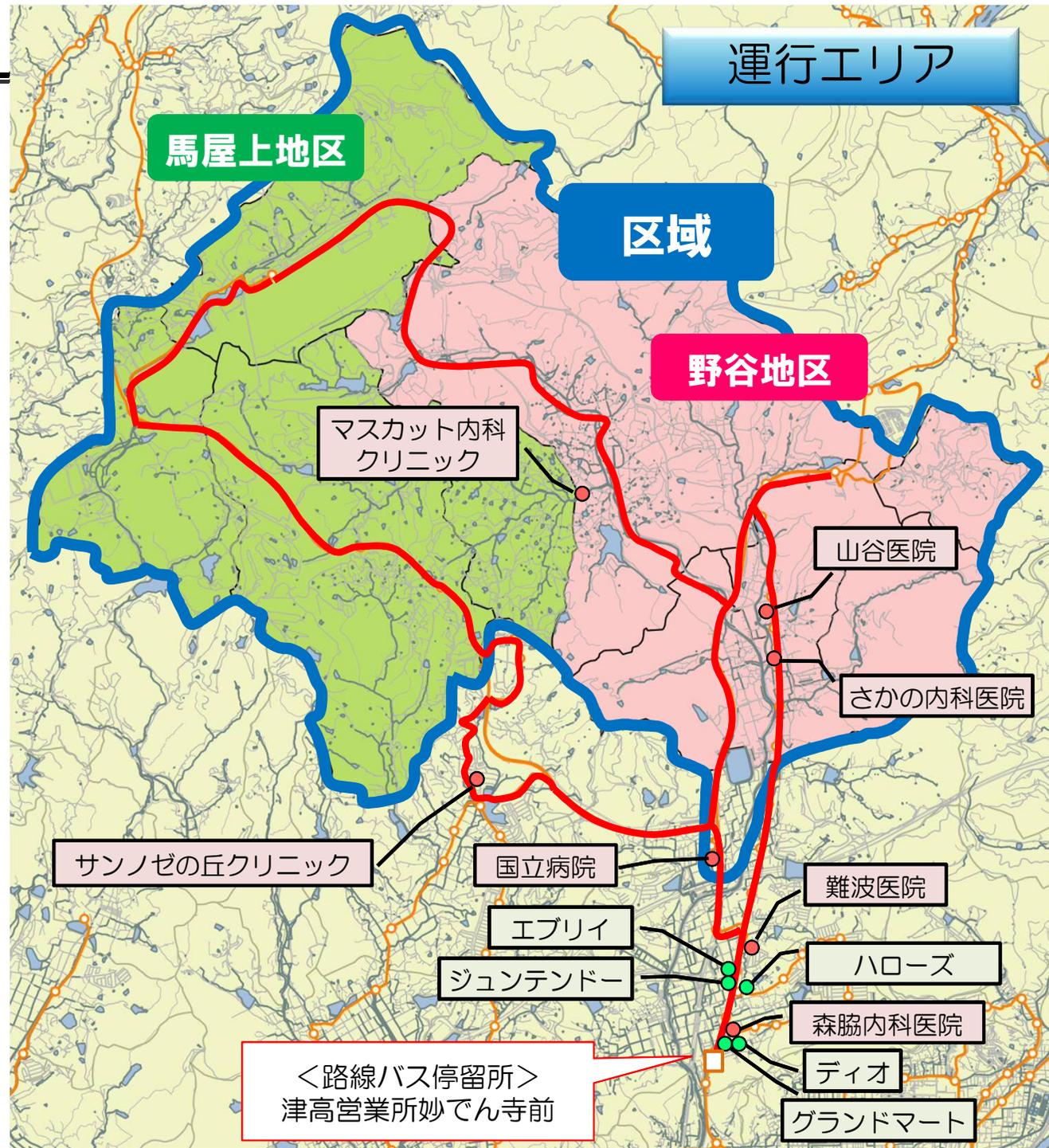
区域の外側にある施設間は利用不可

たとえば・・・



運行頻度

月・水・金の
週3日の運行



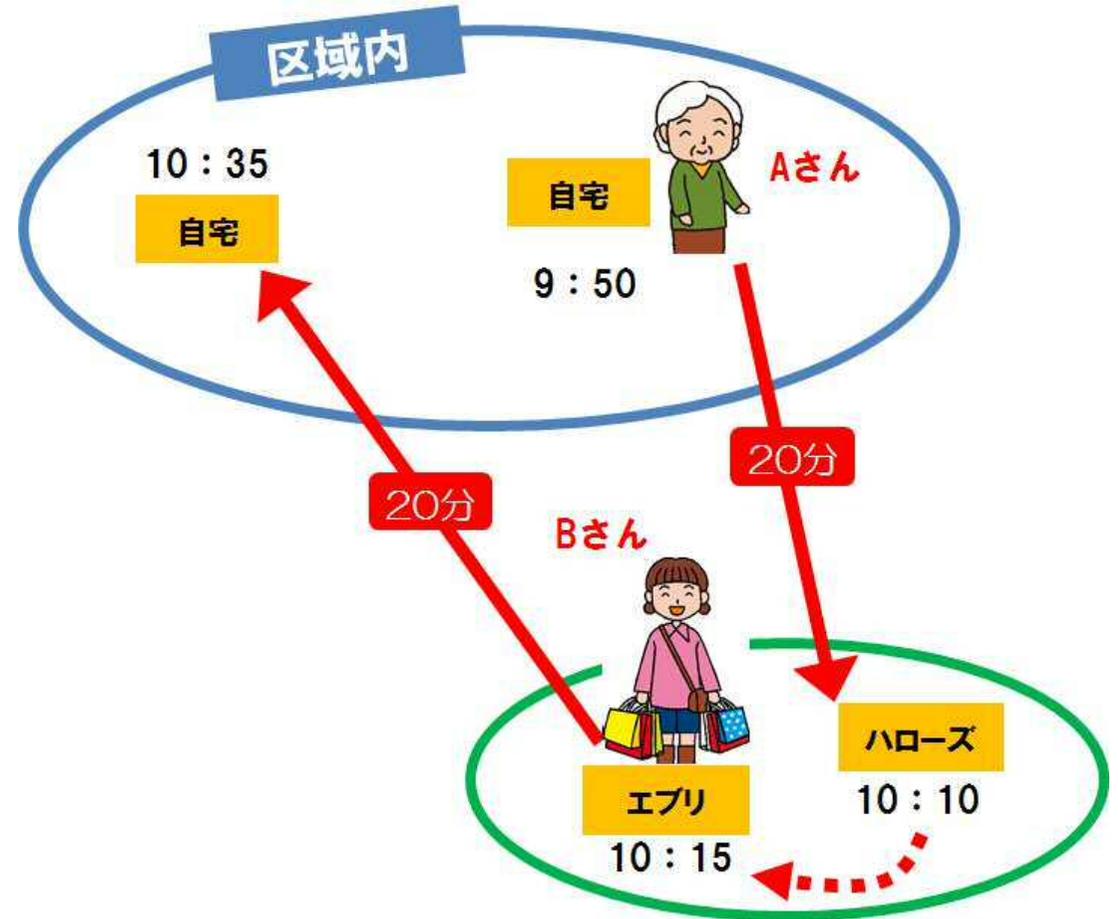
時刻表

- 早朝便と、9時から18時まで1時間ごとに設定

	出発地
早朝便	7:30から
1便	9:00から
2便	10:00から
3便	11:00から
4便	12:00から
5便	13:00から
6便	14:00から
7便	15:00から
8便	16:00から
9便	17:00から
10便	18:00から

例

- Aさんは「行き」、Bさんは「帰り」に、同じ便（例えば10時の便）を予約した場合、Aさんは9:50に出発し、Bさんは10:15に出発（運行事業者は、10時を基準に送迎の時刻・順番を組み立てる）
- 運行事業者は、AさんとBさんに迎えに行く時刻を前日に電話する



予約の 運用ルール

- 前日17時までに予約（キャンセルも）
- 前日17時から19時の間に、予約した方に運行事業者から電話で送迎時間を伝達

運賃設定（案）

<区域内の移動>
馬屋上・野谷地区
及び国立病院までの移動

均一500円

<区域間の移動>
馬屋上・野谷地区及び国立病院
と横井地区をまたぐ移動

1人で利用 : 1000円
2~4人で利用: 500円

<路線バスとの乗り継ぎ>
指定のバス停で、
路線バスと乗合タクシーを
乗り継ぐ場合

指定バス停①②③④
で乗り継ぐ場合 : 100円

- 予約時に何時の路線バス（行き・帰り）に乗り継ぐかを運行事業者に伝える
- 運行事業者は、同じ便に複数の予約がある場合は、路線バスとの乗り継ぎを優先し、運行の順番を考えて迎えに行く時刻を利用者に伝達する

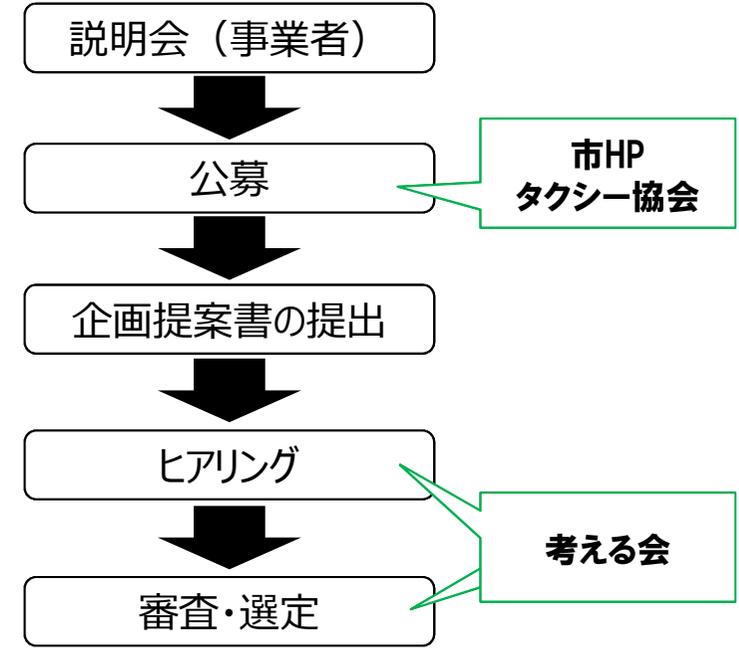


(4) 今後のスケジュール

※想定スケジュール



<選定の流れ>



- ①時刻表作成、バス停設置
(それぞれデザイン検討含む)
- ②住民への周知・PR
- ③乗り方教室開催
(路線バスと乗合タクシー)